

# 市民活動の輪

—第40回—



## カリタス大船渡ベース 地ノ森こいの家

### 被災地大船渡のために 私たちの活動

平成24年1月、カトリック教会が東日本大震災の被災地である本市でボランティア活動をを行う目的で設立しました。当初は関西からのスタッフで活動していましたが、現在は本市出身のスタッフを中心に8人で活動しています。震災から6年以上たっても全国からボランティアが来てくださいます。本年創立5周年を迎えました。



手芸サロンの様子

- 手芸サロン  
縫い物や編み物など手仕事をしながら楽しくおしゃべりします。
- ▽日時 毎週水曜日午後1時30分～4時
- 抹茶サロン  
おいしい抹茶をいただきながら、楽しくおしゃべり。とても穏やかなひとときです。
- ▽日時 第4土曜日午後1時30分～4時
- カリタスシネマ  
色々なジャンルの映画を上映しています。映画の後のお茶っことも楽しいひとときです。
- ▽日時 毎月10日・20日午後1時30分～4時
- ※手芸サロン、抹茶サロン、カリタスシネマは、全て参加できます。

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。このコーナーでは、大船渡市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第40回は、カリタス大船渡ベース 地ノ森こいの家の紹介です。



抹茶サロンの様子

加料無料で、どなたでも参加できます。

### お気軽にお越しください

開催しているイベントは被災者に限らずどなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。また、ボランティアをしていただける人も大歓迎です。あなたの特技を生かして被災者の皆さんに寄り添いませんか？

▽問い合わせ先 カリタス大船渡ベース 地ノ森こいの家 (☎4737) ※受付時間は午前9時～午後5時

# 消費生活情報

114

## ひつらで悩まず、早めに相談を

### ■平成28年度の消費生活相談の概要

大船渡市消費生活センターでは、大船渡市、陸前高田市、住田町にお住まいの消費者から、事業者との間に生じた契約トラブルの相談を受けています。

平成28年度に本センターに寄せられた消費生活相談の件数は255件で、前年度に比べ10件減少しました。

年代別では70歳以上が74件と最も多く、次いで40歳代が49件、60歳代が34件となっており、60歳以上が全体の約半数を占めています。

相談の内容は、年代を問わずインターネットに関する相談が最も多く増えており、急増したのは、70歳以上の相談者に多かった還付金詐欺の相談でした。

また、借金の返済に関する多重債務相談も多く寄せられていますので、本号では債務

### の整理方法をご紹介します。

- ①任意整理  
相談者が弁護士や司法書士に依頼して、貸金業者と借金の返済方法について協議してもらおう。相談者にとって無理のない返済条件で合意し、その合意内容に沿って返済する。過払い金があれば、借金の額が大幅に減額される可能性がある。
- ②特定調停  
相談者が簡易裁判所に特定調停の申し立てをして、調停委員会が相談者の借金の額を調査し、返済すべき借金の額を確定する。調停委員会の仲介のもと、相談者が返済可能な返済方法について相談者と貸金業者の間で話し合い、合意内容に沿って返済する。
- ③個人版民事再生  
相談者が地方裁判所に個人版民事再生を申し立てる。相談者は収入の範囲内で返

### ④自己破産

相談者が地方裁判所に破産手続開始を申し立てる。裁判所を通じて、最低限の生活資材を除いた資産をお金に換えて、返せるだけ返し、返せない部分の借金を免除してもらおう手続き。ただし、破産の原因によっては、免除にならない場合もある。手続きを専門家に依頼することもできる。

### ■専門家等法律相談のご案内

市や公的機関が開催している法律相談や各種専門相談については、随時、広報大船渡などでお知らせしていますので、お気軽にお問い合わせください。

### ▽問い合わせ先

大船渡市消費生活センター (☎内線134)

【出典】金融庁・消費者庁「多重債務者相談の手引き」より

## 市民活動インフォメーション

みんなで一緒に学ぼう会～その40～  
「福祉シリーズプチ体験」(全3回)  
～第3回は『傾聴』について学びます～

対話の基本である「傾聴」で相手の心の痛みや悩みを和らげ安心して暮らせる地域づくりにつながります。

仕事でもプライベートでも生かせる「傾聴」を一緒に学んでみませんか？

▽日時=7月27日(木)午後2時～4時  
▽会場=大船渡市市民活動支援センター  
▽内容=「傾聴とは」「傾聴の実践」  
▽講師=気仙地域傾聴ボランティア「こもればの会」  
▽申込締切日=7月26日(水)  
▽申込先/問い合わせ先  
大船渡市市民活動支援センター(☎5702)



フードバンク岩手からのお知らせ  
夏休み「緊急フードドライブ」を実施  
～皆様のご協力をお願いします～

フードバンク岩手では、夏休みへ向けて「緊急フードドライブ」を実施しています。フードドライブは、家庭で眠っている食料品を地域の生活困窮者や児童施設などに寄附する活動です。

▽実施期間=7月31日(月)まで  
▽受付場所=大船渡市市民活動支援センター  
▽提供していただきたい食品=常温保存が可能で、賞味期限が残り2カ月以上の食品  
▽問い合わせ先  
・大船渡市市民活動支援センター(☎5702)  
・フードバンク岩手事務所(☎019-654-3545)

## 子育て日記

305



■細川光矢・綾子さん夫妻のお子さん (末崎町字高清水)

細川 湊 くん (1歳) / 写真左  
と おる 澄 くん (5カ月) / 写真右

- お子さんへのメッセージ  
2人で仲良く大きくなってね♡  
(お父さん・お母さんより)
- 今後のまちづくりに望むこと  
子どもが安心して歩けるように歩道を整備してほしいです。

▽あて先/問い合わせ先  
〒022-8501(住所記載不要)  
秘書広報課広聴広報係(☎内線212)

◀募集中▶ 「子育て日記」に掲載する小学生ぐらいまでのお子さんを募集しています。応募方法など、詳しくはお問い合わせください。